

いしがき

石垣市ホームページ <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

2006

広報いしがき

No. 422

11 月号

平成18年

毎月1回発行



11月5日、石垣島まつり市民大パレードには2千名を超える市民が参加し、まつりのムードを盛り上げました。沿道には、市民や観光客で溢れ、強い日差しの残る秋空のもと、各団体のユニークな演技を楽しみました。

人口と世帯数

総人口	47,512(+14)
男	23,705(-7)
女	23,807(+21)
世帯数	20,469(+20)

(平成18年9月末日現在)

今月の主な内容

- 石垣島まつり……………2
- 住民基本台帳の閲覧について…8
- 交流の輪広がる……………3
- お知らせ……………9
- 公共下水道への接続を……………4
- お知らせ……………10
- 石垣島の景観を考える……………5
- 綱引き大会で熱戦……………11
- 市長のロマンメッセージ……………6
- 市民カレンダー……………12



編集・発行／沖縄県石垣市美崎町14番地 石垣市総務部広報広聴課
TEL. (0980)82-9911(代)・(0980)82-1243(直)・Fax. (0980)83-1427



「ちゅらさん運動」ロゴマーク

ちゅらさん運動とは、犯罪を減らして日本一安全な沖縄県を目指す県民総ぐるみ運動です



人の交流 食の交流 石垣島まつりに万余の人

各字会の婦人会員が参加し、踊りを披露した石垣市婦人連合会

11月4、5日に第42回 2006石垣島まつりが、新栄公園を主会場に開催され、多くの市民らでにぎわいました。

まつりの最大の見どころの一つである市民大パレードには、20団体、2千名を超える市民が参加。趣向を凝らした各団体の踊りやダンスに、沿道の観衆から大きな拍手がおくられていました。

会場の特設ステージでは、地元出身のミュージシャンによるミニライブや一般公募の10団体による空手演武やファッションショーなどのほか、舞踊研究所会員による郷土芸能が披露されるなど、舞台を飾りました。

まつり会場には、4万人を超える市民や観光客が足を運び、立ち並ぶ出店で食べ物を買って求めるなど、家族や友人らと楽しむ姿が多く見られました。特に、友好都市稚内市の北海の珍味や、かけはし交流が続く岩手県の新鮮な野菜やりんご、親善都市岡崎市のみかんや柿などの物産販売にも人気が集まり、日本各地の味覚の交流も楽しみました。



巨大飛行機も登場した建設業協会の皆さん



沿道の子も連に大人気、八重山保育士会



オープニングを飾った白保子ども獅子



郷土芸能の夕べには12団体が踊りを披露



会場は4万人を超える人出でにぎわった



焼き物や園芸などの展示即売会も大盛況



見事な枝ぶりの盆栽にうっとり



体験乗馬で大勢の親子が楽しんだ



大輪の花火でまつりのフィナーレを迎えた 来年の石垣島まつりがもう待ち遠しい?



岡崎市民100名余りがまつりに参加

柴田岡崎市長やプリンセス岡崎らもパレードに参加



市民ツアーのメンバーも記念植樹に参加



きらら岡崎の踊りは多くの注目を集めた

11月4日、岡崎親善庭園で石垣市と親善都市を結ぶ岡崎市から多くの市民が参加し、記念植樹式が行われました。式では、大濱長照市長が「昭和44年以来のおつきあいを、植樹する岡崎市準市木のくろがねもちと共に育てていきたい。」とあいさつし、今後の交流発展を呼びかけると柴田市長も「石垣市との友好親善の道を大切に究めていきたい。」と応え、両市の絆をさらに深めることを誓い合いました。続いて、岡崎市の柴田絃一市長、永田寛市議会議長、野澤幸治副議長により岡崎市の準市木「くろがねもち」が植樹され、また、参列した岡崎市民ツアーの一行らも次々と記念木に土をかぶせました。

石垣島まつりの開催にあわせ、柴田市長らに加え、市民ツアーなど約100名の岡崎市民が来島。その中の「きらら岡崎」のメンバーらは、まつり会場内特設ステージに出演したほか、5日の市民大パレードにも参加。躍動感あふれる踊りを披露し、沿道の観衆からひととき大きな拍手を受けていました。

交流の輪広がる



クリスマスツリーに挑戦

11月4日、稚内市少年自然の家、石垣市立図書館の共催による「北海道の松かさクリスマスツリーづくり」が図書館視聴覚室で開催され、30名の親子がツリーづくりに挑戦しました。

同事業は、石垣島の子ども達にも北海道・稚内市の雰囲気を感じてもらおうと、昨年が続いての開催となったもの。講師の稚内市少年自然の家の小田島富男センター長は、稚内市から用意した松かさ、シラカバ、ナナカマドの枝を利用したツリーづくりを丁寧に指導し、参加した親子は、北国北海道を思いうかべながら、かわいいツリーをつくりあげました。



交流職員から学ぶ

11月1日、石垣市へ派遣された稚内市交流職員大石祥治さんが、大浜小学校を訪れ、児童らと交流を深めました。

これは、同校の福地正雄教諭が、友好都市稚内市の派遣職員を通し、児童達に最北端の地のことをより身近に感じてもらうと企画したもの。大石さんは、北海道の気候や暮らしを写真で紹介。児童らの質問では、「台風はくるの」、「夏は暑い」、「方言はある」など次々に質問が投げかけられました。大石さんは丁寧に一つ一つ回答。しかし、中には「水牛車はあるか」などの質問もあり、大石さんをあわてさせる場面も。

海域保全・環境衛生の向上に期待

宮良・白保污水処理場が完成

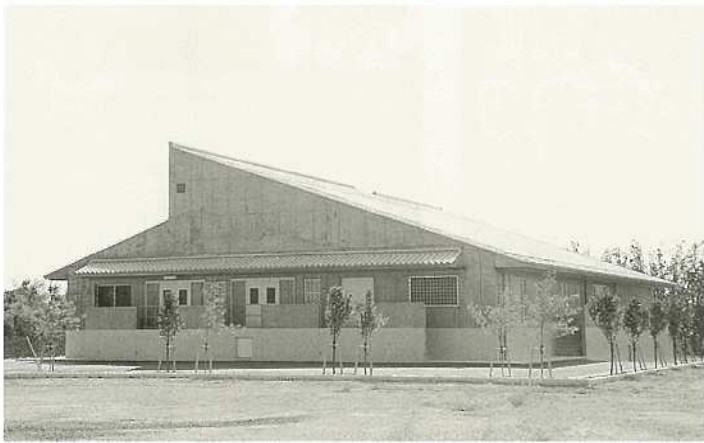
10月30日、宮良・白保地区処理施設供用開始式が同施設内で行われました。

式で大濱長照市長は「宮良、白保地区住民の方々には、事業の主旨を理解してもらい、生活環境や自然環境を保全する目的が果たせるよう、施設を活用してもらいたい。」と述べ、積極的な接続を呼びかけました。

同事業は、平成13年度から導入した宮良・白保地区農業集落排水事業によるもので、農地の保全、生活環境の改善、海域の水質保全を目的としたもの。

今年7月に汚水処理作業が開始されており、周辺整備が完了したことに伴い、同式が開催されました。

総事業費は、26億2千万円。同施設の処理対象人口は3千540人、1千270戸としており、処理能力にゆとりを持たせてあります。



また、施設の屋根には、太陽光発電のソーラーパネルが設置されており、最大45kwの自家発電が可能となっており、維持管理費の負担が大きく軽減される見込みです。

地域の方々の積極的な接続をよろしくお祈りします。

お問い合わせは、むらづくり課まで。

☎82-1518

水洗トイレの改造資金の貸付制度の活用を！

下水道を使用することができるようになった処理区域内に建物を所有している方は、速やかに接続することになります。また、くみ取り式便所は3年以内に、水洗トイレに改造しなければなりません。

このような工事の資金を必要とする方に対して「石垣市排水設備改造等資金貸付基金」制度があります。

【貸付限度額】

- 改造費30万円まで(ただし、地勢上貸付限度額の範囲内で工事を施工することが困難である場合は、限度額をこえて貸付することができる)
- 無利息[供用開始後3年以内に排水設備改造などをしたもの]
(但し、償還期日までに納入しない場合は14.6%の割合で延滞利息をいただきます。)の条件で資金をお貸しします。

【お問合せ】下水道課 ☎82-1537

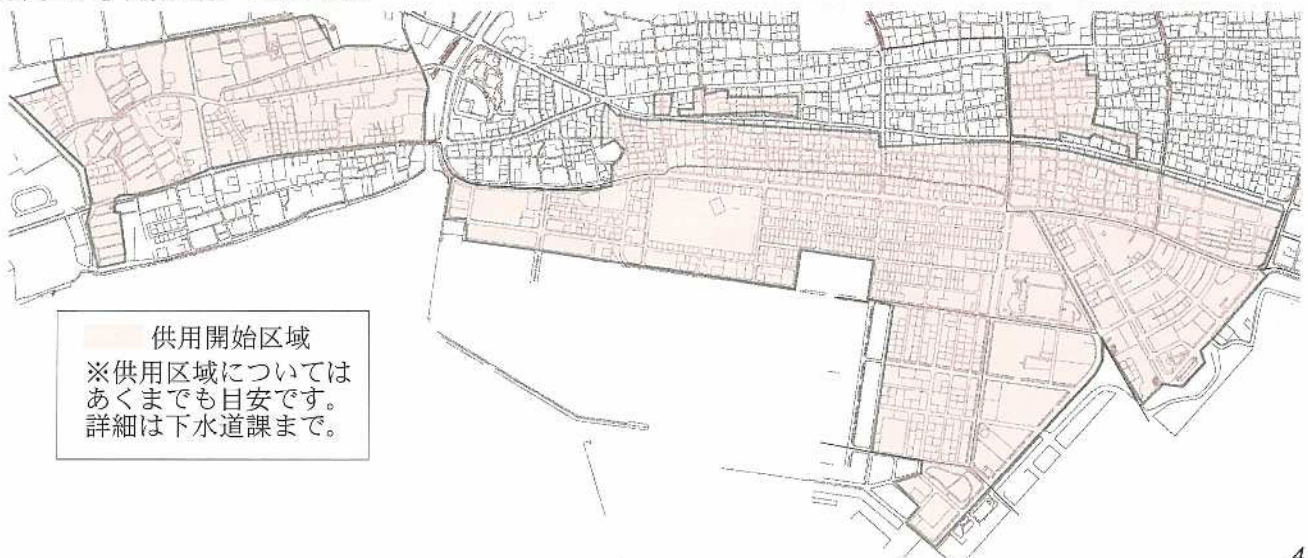
下水道ができてると...

きれいな街
くらしの環境がよくなります!!

美しい自然
海や川がよみがえります!!

きたないドブや水たまりがなくなり、街並みがきれいに整備され、蚊やハエなどの害虫の発生が少なくなります。

よごれた水は、きれいにしてから流すため、川や海の水をよごさず、美しい自然を守ることができます。



石垣島の景観を考える

近江八幡市長らが景観保全の事例を紹介

10月25日、石垣市民会館大ホールで「景観まちづくりシンポジウム2006」(主催・石垣市、(財)自治総合センター)が開催され、石垣市を取り巻く状況や、今後の方向性などについて意見が述べられました。

同シンポジウムは、石垣島の景観保全について考える手がかりとすることを目的に、(財)自治総合センターの宝くじ助成事業(シンポジウム等助成事業)を受け開催した。

シンポジウムに先立ち、景観法の制定に深く関わった西村幸夫東京大学大学院教授が「景観まちづくりの考え方」と題し基調講演を行い、国内の景観に関わる住民の取り組みや裁判の事例などが紹介されました。

続いての基調講演「景観法と景観まちづくり」では、江田頼宣国土交通省課長補佐より景観法の概要を中心とした説明があり、その中で自治体の果たす役割などがあげられました。

シンポジウムでは、西村氏をコーディネ



ーターに滋賀県近江八幡市長の川端五兵衛氏、農林水産省農村政策課長補佐の増尾学氏、大分県由布院観光総合事務所事務局長の米田誠司氏、大瀨長照石垣市長をパネリストに意見が交わされました。

川端近江八幡市長からは、「死にがいのあるまち」をキーワードに同市の景観保全に関する取り組み状況やこれまでの経緯などが報告されたほか、米田氏は「開発、資本投下の否定では経済が成り立たないが、観光資源を食いつぶしてはならない。住むことと観光業のバランスが大切。」と述べ、国内有数の観光地として知られる由布院も抱える共通の課題などが示されました。

石垣市は、今年1月に県内初となる景観行政団体として認可され、現在は市民会議や検討委員会等を開催するなど、市民の意見を広く取り入れた景観計画の策定と景観条例の改正を進めています。同条例は来年4月の施行を目指しており、大きな観光資源である自然の保全に大きな効果を発揮するものとなります。

パネリストの意見ポイント

川端五兵衛 滋賀県近江八幡市長

「終の栖」(ついのすみか)のまちづくり、死にがいのあるまちを目指したまちづくりを近江八幡市では進めている。住民が「風景はみんなのもの」、そして「自分のもの」と自覚する意識改革が必要。21世紀はポスト工業化の時代であり、究極のインフラは景観である。風景とまちづくりを一つに進めなければならぬ。

大瀨長照 石垣市長

これからは、調和した景観をつくり、自然風土をしっかりと守っていくことが行政の役目になる。観光における雇用効果は、この島を支えており、観光と石垣島の将来はこれからも不可分。島の規模に応じたまちづくりを見据えないといけない。

江田頼宣 国土交通省都市計画課長補佐

景観法は、地方公共団体の役割が大きい。石垣島らしさを議論し、その中から基準の日安になるものをみつけ、長期的、短期的に行うことを十分に整理する必要がある。

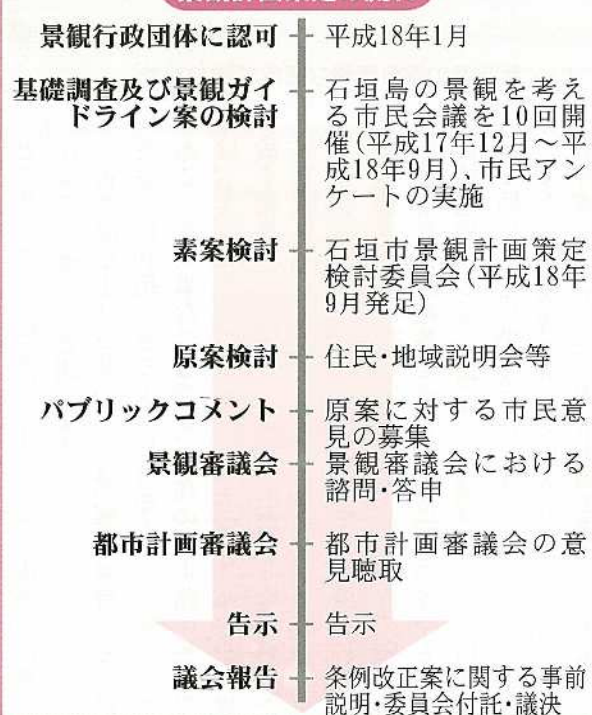
増尾学 農林水産省農村政策課長補佐

景観のイメージに農山漁村が含まれるようになったことに意義がある。地域で話し合い、合意形成をつくる過程そのものが、農村コミュニティーの活性化となり、経済の活性化につながり自分達にはねかえってくる。

米田誠司 由布院観光総合事務所事務局長

風景は人が営みにより守り継ぎ、一度壊すと戻らないもの。景観は、工夫により「景観の生産」ができる。多くの観光客を迎え、利益をあげたいが、同時に大事な観光資源を食いつぶしてしまつてはいけない。地域の開発や資本投下をどうコントロールするかが課題。「子ども達に何を伝えられるか」をテーマにまちづくりを考えている。

景観計画策定の流れ



市長のおはようロマンメッセージ

新石垣空港に広がる夢

ささにさききゆゆ
～いら嬉しやー今日の日～

10月20日に新石垣空港起工式が行われ、感慨深いものがあります。

その日のカラ岳一帯は青空が広がり、秋空の晴天の下で、白保の神司により、カラ岳南の大地に新石垣空港着工の許しを願ひ、天、地、水の神々に空港の無事完成等を心を込めて願いました。

この新石垣空港の着工に至るまでに、実に30年余が経つていきます。

復帰して間もない昭和48年、当時の屋良朝苗沖縄県知事に、桃原用永石垣市長が、新石垣空港建設の要請を初めて行いました。以来、石垣市の市政は、桃原用永市長、内原英郎市長、半嶺當泰市長、そして私を含め、市長が4名も変わり、県においても、屋良知事、平良知事、西銘知事、大田知事、現在の稲嶺知事と5人目を迎えています。これほど長い期間をかけ、難題と言われていた新石垣空港の着工がいよいよ実現しました。

関係された多くの方々はこの30年間の過ぎた日々様々な思いを寄せ、万感胸に迫るものがあったことでしょう。何よりも、この八重山圏域の住民が、この島で自立し、生きていくという将来の希望と自信を得たことが、大切な喜びではないでしょうか。

白保や宮良地区では親子、兄弟が別れて争った事実もありましたが、この素晴らしい日を迎えることにより、今までの苦勞、怒りや悩み等が一掃されたのではないかと私は思いました。



白保地区の神司により、新空港の安全無事な完成が願われた。

赤馬節の歌詞に「いら嬉(さ)に(さ)き(き)ゆ(き)今日の日」とあります。このように例えようのない喜びと、歴史に燦然と輝く、正に黄金の日を迎えることができたことは、市民や郡民にとり、忘れられない一日となりました。

一方で、新石垣空港の喜びを味わうことなく見果てぬ夢として先立たれた内原英郎市長を始め、多くの関係者を思い出さずにはおれません。私達は、その方々に対し、感謝の誠を忘れてはなりません。きっとカラ岳の天上から、共に祝ってくれたことでしょう。

中国の言葉に、「愚公、山を移す」という言葉がありますが、新石垣空港の着工も、この話に似ている

ところがあり、私達の長年の一歩一歩地道な努力が、ここに実ったと思います。

新空港が広げる夢の一つは、悪天候時にも空港を安全に利用できるようなことという、原点でもある一番大事なことです。現在の滑走路の長さでは、どうしても不安が残り、過去のオーバーラン事故を知る人は、いつもどこか心配をしながらいたのではないのでしょうか。

もう一つには、石垣島の食糧生産基地としての可能性が飛躍的に伸びることです。国内で随一の亜熱帯食糧生産基地として期待でき、冬でも生産供給基地として、石垣島の地域ブランドが活かされる時代が目の前にきています。

また、観光客等の人々の出入りが多くなり、中国や台湾、東南アジア、朝鮮半島を含めた、幅広い交流が可能となっていくことでしょう。

このように、私達が目標とする「光と風 ゆめみらい交流都市いしがき」とおり、光が降りそそぎ、新しい人々や物の流れが風となり、夢に溢れたまちづくりが視野に入ってきました。

これから私達は、新たな石垣市を創造していくわけですが、視点は常に世界に置きながらも、この地元の足元をしっかり見据え、将来を展望していくことが大事です。この石垣島の素晴らしさを市民自身がまず認識し、自然保護、景観等もしっかりと守り、文化も大いに継承し発展させる、そういうまちづくりが、これから新石垣空港を活用する中で、私達の未来が見えてくることでしょう。

市民がこの日をどれだけ待ちわびていたかというのを考えながら、責任ある行政、あるいは自治能力を大いに発揮し、まちづくりに邁進していかなければならないと思います。

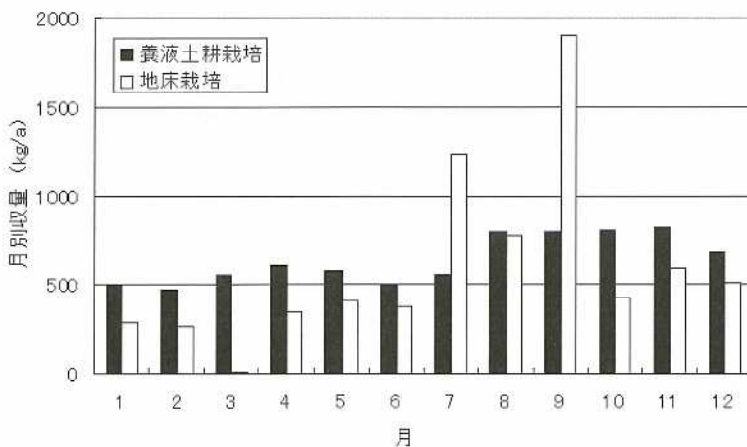
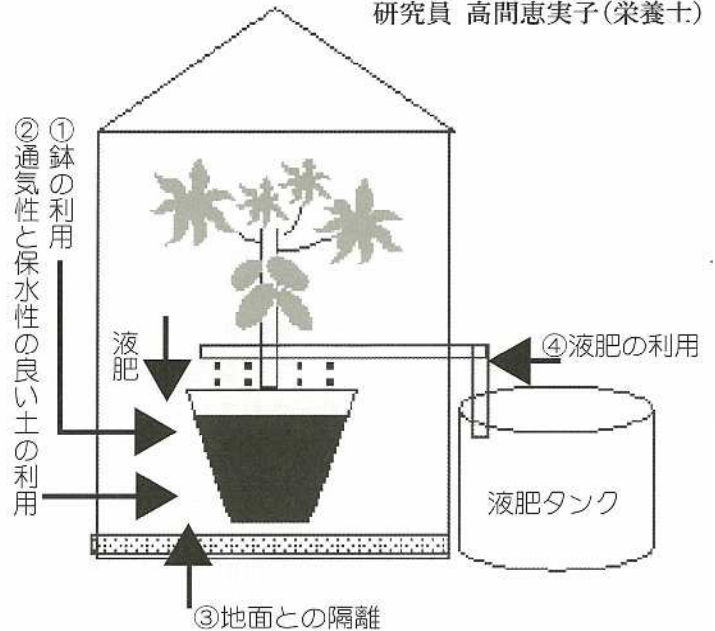
(平成18年10月24日放送の「市長のおはようロマンメッセージ」要旨です。)

パパイアは養液土耕栽培が有利!

石垣市パパイア研究所
 研究員 高間恵実子(栄養士)

昔は多くの家庭菜園でパパイアが栽培されていました。これらは自家消費や譲渡に利用されていたため、販売対象の農産物ではありませんでした。近年、家庭菜園の減少、調理の手軽さを求める消費者の増加等により、販売目的の経済栽培が試みられるようになりました。しかし、露地では台風、低温、長雨、土壌病害で経済栽培は成り立ちませんでした。この対策として、各地で施設の利用が多く試みられましたが土壌病害を防ぐことはできず、成功した例は少ないのが現状です。

施設内での土壌病害を防ぐために石垣市が開発した方法は、パパイアを鉢に栽培して地面から隔離することです。しかし始めは、鉢に入れる土の性質がパパイアに適さず、根腐れを起こす原因となりました。この問題は、パパイアが好む通気性と保水性のバランスが良い土を使用することで、健全なパパイアを栽培することが可能になりました。さらに、鉢の利用で、根域が制限されるので、パパイアは葉を無駄に生長させません。これは、限られた空間しかない施設内での栽培に効果的です。これらの技術は、2004年に石垣市が特許取得した「パパイア栽培法」の一部です。



この栽培方法に養液土耕栽培(隔離した土に植えた作物に液肥で水と肥料を同時に与える方法)の技術を加えることで、日々の環境に合わせた管理が可能となり、安定的な収量を得ることができます(図1)。これに対し従来のハウス施設内の土に直接植える地床栽培は、養液土耕栽培に比べて年間収量はほぼ同じですが、夏に収量が集中し、安定した収量を得られません(図2)。養液土耕栽培での収量安定化により、生産労力も平均化し、価格の高い時期にも多く出荷できるので収益も上がります。この方法の普及により、市場への供給が追いつかない現状を改善できると期待できます。

【お問合せ】石垣市パパイア研究所 ☎88-8818

絶品デザート プロジェクト進行中

デザートレシピコンテストへのご応募が50作品(県外3名、市外3名含)ありました。市民のご協力、ありがとうございました。

厳正な審査のうえ、後日当選者を発表いたします。

現在、プロのデザイナーや料理人等で編成されるプロジェクトチームが、これらのレシピをもとに開発する商品の「コンセプトづくり」を行っています。

まもなく誕生 **石垣島生れの絶品デザート** に乞うご期待!



住民基本台帳の閲覧が制限されます

住民基本台帳法の一部が改正され、住民基本台帳の一部の写しの閲覧制度が変更されることになりました。平成18年11月1日から施行されました。

この改正によって、何人でも閲覧を請求できるという現行の閲覧制度は廃止され、個人情報に十分留意した制度になります。

1. 閲覧できるのは次の場合に限られ、営利目的の閲覧は禁止されます。
 - ①国又は地方公共団体の機関が法令の定める事務の遂行のために閲覧する場合
 - ②次に掲げる活動を行うために、閲覧することが必要である旨の申出があり、かつ、市町村長が当該申出を相当と認める場合
 - ・統計調査、世論調査、学術研究その他の調査研究のうち、総務大臣が定める基準に照らして公益性が高い(調査結果が広く公表され、その成果が社会に還元されていること等)と認められるもの
 - ・公共的団体(社会福祉協議会等)が行う地域住民の福祉向上に寄与する活動のうち公益性が高いと認められるもの



営利目的の閲覧

2. 閲覧の手続等が整備されます。

○閲覧を申し出るには、閲覧の利用目的や管理方法、調査研究の成果の取扱い等を明示し、閲覧した事項を取り扱える者の範囲を明確にしなければなりません。市町村長は、不正な閲覧に対して報告徴収、勧告、命令を行うことができるようになります。また、閲覧した者の氏名、利用目的の概要等を公表します。

3. 偽りその他不正の手段による閲覧や目的外利用の禁止、第三者提供の禁止に対する違反等に対する制裁措置が強化され、過料の引き上げや罰則規定が新設されます。

【お問合せ】市民生活課 ☎82-1260

土地改良賦課金の納付はお早めに

土地改良賦課金をまだ納めてない組合員は早めに納めましょう。

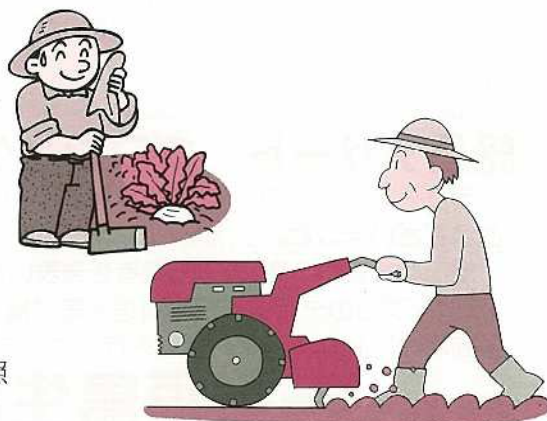
土地改良賦課金の徴収は、賦課した全ての組合員から徴収しなければなりません。一人の未納者があっても土地改良区全体としては公平の原則が維持できなくなります。

賦課金は土地改良工事の際、工事金として金融公庫から借り入れたものであり公庫へ返済しなければなりません。

また、土地改良区も賦課金によって運営されておりますが、納付率の低迷等により非常に危機的な状況にあります。組合員の皆様へご理解をいただき賦課金納入にご協力下さいますようお願いいたします。

- 1 納入場所 宮良川土地改良区事務局 (市むらづくり課内)
- 2 金融機関へ振込をする場合(普通預金)

琉球銀行八重山支店	153517
沖縄銀行八重山支店	1131291
沖縄銀行石垣出張所	1249633
労働金庫八重山支店	1674829
沖縄海邦銀行八重山支店	0288990
県農業協同組合八重山支店	0373871
県農業協同組合大浜支店	0418471



各金融機関とも口座名義人 宮良川土地改良区理事長 大濱長照

【お問合せ】宮良川土地改良区 ☎82-9911 内線349・366

市有地を売却します

【所在】 新栄町

①79-14 ②79-15

【地目】 宅地

【用途】 準工業地域

【応募期間】

平成18年11月1日～11月30日(木)午前中まで

【入札日】 平成18年11月30日(木)午後2時

【入札場所】 石垣市役所第2会議室

【応募要領配布場所・お問合せ】

石垣市財政課 ☎83-1924

新栄大通り				●八重山 平和祈念館	●新川 交番
済	済	① 79-14 299.21 m	② 79-15 299.31 m		
済	済	済	済		

初春の交歓会チケット発売中!

新年の慶びを市民が一堂に集い、来る一年の抱負を語りあう初春の交歓会を下記の日程で開催します。

お早めに入場券のご購入をお願いします。

※入場券の半券を元に出席者御芳名帳を作成します。

初春の交歓会

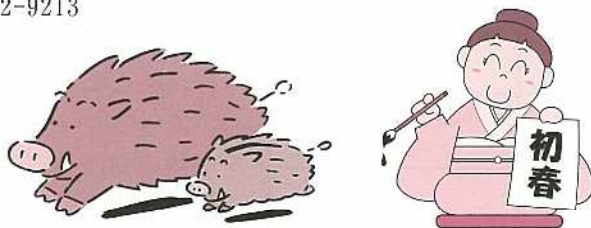
とき 平成19年1月4日(木) 午後4時～

ところ 石垣全日空ホテル&リゾート真栄里の間

【チケット取扱い・お問合せ】

初春の交歓会実行委員会事務局(広報広聴課)

☎82-9213



いしがきプラン地域推進フォーラム

男女共同参画社会の実現を目指し、市民の意識を高めることなどを目的に、市民フォーラムを開催します。

多くの市民のご参加をお願いします。

とき 12月18日(月)午後6時30分～

ところ 健康福祉センター

基調講演 「妻が僕を変えた日」(仮)

講師 広岡守穂氏

(中央大学教授・佐賀県立女性センター館長)

※一時託児所も用意されています。お気軽にご参加ください。 【お問合せ】広報広聴課 ☎82-1243

風俗関係事犯等取締り強化中

～情報をお寄せください～

下記の事項を重点に風俗関係事犯等取締りを強化中です。

些細な情報でもお寄せください。

重点事項

- ・風俗営業店等における来日外国人の不法就労事犯
- ・営業禁止区域内における店舗型性風俗特殊営業事犯
- ・民宿等を仮装した売春事犯
- ・喫茶店等におけるゲーム機賭博事犯
- ・風俗営業店における悪質な客引きと時間外営業事犯

【お問合せ】八重山警察署 ☎82-0110

雇ったら 入る!!

～未手続の事業主は早めに入入手続きを～

労働保険は、労災保険と雇用保険の総称で、労働者を一人でも雇用する事業主は全て加入しなければならない政府管掌の保険です。労働者の雇用の安定と、職場の安全は企業経営の要です。企業の繁栄と労働者福祉の向上のためには、労働保険制度に対するご理解とご協力をお願いします。

【お問合せ】沖縄労働局保険徴収室 ☎098-868-4038

情報公開・個人情報保護総合案内所

情報公開・個人情報保護総合案内所では、国の行政機関、独立行政法人、特殊法人の情報公開法、個人情報保護法の開示請求等の①制度②開示請求・方法③窓口などについてお答えしています。

情報公開・個人情報保護総合案内所
(総務省沖縄行政評価事務所)

☎ 098-941-3285 e-mail 0ki-0145@muse.ocn.jp

※石垣市の保有する行政情報についてのお問合せは、石垣市市政情報センターまで

☎82-1216(市総務課)

ねんきん保険料の納付は口座振替で!

国民年金保険料の納付は口座振替で!!

当月末振替をご利用されますと「早割制度」が適用され、保険料が割引になります。

毎月50円割引! 年間600円お得!

毎月、自動的に銀行口座などから保険料が引落とされますので、仕事や家事などで忙しい方にとっても便利です。

※初回は2か月分の保険料(前月分+当月分(割引))が振替られます。

【お問合せ】

石垣社会保険事務所 ☎82-9213

石垣市市民生活課 ☎82-9911





パソコン初級・中級講座 コールセンターオペレーター養成講座

パソコン初級講座

コールセンターオペレーターまたは一般事務職員として働きたい方を対象に、ITに関する基礎知識及びパソコン操作の基礎を習得し、一般事務及びコールセンターオペレーター養成講座、パソコン中級講座に参加できる知識・技能を学習する。

【講習内容】

パソコン基礎知識・Wordの基礎・インターネットの基本操作 など

パソコン中級講座

パソコン初級講座で習得した基礎を基にExcel、Word、メールツールなどの知識・技能の習得を目指す。

【講習内容】

パソコン基礎知識・Word文書作成・Excel基礎・メールの活用法 など

コールセンターオペレーター養成講座

コールセンターで働きたいと考えている方を対象に、コールセンターに対する理解、電話対応基礎、言葉の使い方などの専門知識の習得

【対象者】

- ・これから就職を希望される方で講座の全日程を受講できる方。住民票が石垣市にある方、または本籍が石垣市にある方。
- ・パソコン中級講座、コールセンターオペレーター養成講座を受講希望の方は、パソコン初級講座を受講した方、または同等のパソコン操作ができる方。

【講習会場】 石垣市公設市場2階会議室

【申込方法】

電話、FAX、電子メールで必要事項(住所・氏名・年齢・性別・電話番号・希望講座名・希望受講日)をお伝えください。

【申込期限】 講座開催日の前日(土日・祝日除く)まで

【定員】

パソコン初級・中級講座(各15名)、コールセンターオペレーター養成講座(20名)(先着順)※全日程共通

【お問合せ・お申込み】

石垣市地域雇用創造協議会

(石垣市商工振興課内) ☎82-1533 Fax 82-1911

E-Mail it-koyou@city.ishigaki.okinawa.jp

講座名	第1期	第2期	第3期	第4期
パソコン初級講座	平成18年11月27日 ～12月1日迄	平成18年12月4日 ～12月8日迄	平成18年12月18日 ～12月22日迄	平成19年1月15日 ～1月19日迄
パソコン中級講座	平成18年12月4日 ～12月8日迄	平成18年12月11日 ～12月15日迄	平成19年1月9日 ～1月13日迄	平成19年1月22日 ～1月26日迄
コールセンターオペレーター養成講座	平成18年12月12日 ～12月21日迄	平成19年1月16日 ～1月25日迄	平成19年2月14日 ～2月23日迄	平成19年2月27日 ～3月8日迄
講座名	第5期	第6期	第7期	
パソコン初級講座	平成19年1月29日 ～2月2日迄	平成19年2月26日 ～3月2日迄	平成19年3月19日 ～3月23日迄	<講座時間> ・パソコン初級・中級講座・・・午前10時～午後5時まで ・コールセンターオペレーター養成講座・・・午前9時～午後4時まで
パソコン中級講座	平成19年2月13日 ～2月17日迄	平成19年3月5日 ～3月9日迄	平成19年3月26日 ～3月30日迄	
コールセンターオペレーター養成講座	平成19年3月13日 ～3月22日迄			

募集

石垣島マラソン大会

【コース】

フルマラソン(42・195km)

ハーフマラソン(21・0975km)

10kmマラソン

【参加資格】

・国籍を問わず健康な人。ただし16才以上に限る(代理出場不可)。

・高校生は保護者の同意を必要とします。

・参加者の大会中での事故の責任を明確にするため、申込書について

いる誓約書に署名押印をされた方しか参加できません。

【応募期間】平成18年11月30日まで

【その他】

詳細については大会事務局へお尋ねください。

【お問合せ】

石垣島マラソン大会事務局

☎82-18667



その他お知らせ

市民相談室

【法律相談】

毎週水曜日(9:30～12:00)

担当課・市民生活課

☎82-1253

【行政相談】

毎月第1水曜日(14:00～16:00)

担当課・広報広聴課

☎82-1243

【人権相談】

毎月第2木曜日(9:00～12:00)

担当課・総務課

☎82-1216

綱引き大会で熱戦

11月12日、石垣市綱引き大会が市総合体育館メインアリーナで開催されました。

一般男子3チーム、女子3チーム、小学男子6チーム、女子3チームが参加し、各部門で白熱した闘いが繰りひろげられました。

同競技は、3本引きで競われ、先に2勝を先取したチームの勝ちとなるもの。

特に熱戦を展開したのは、一般女子の部。太陽の里チームとイブキエアロビクスチームの対戦では、一進一退の攻防を繰りひろげ、見事勝利をつかんだのはイブキチーム。両チームの選手は、必死の形相で綱を引き、勝負がつくとその場にへたりこみ、しばらく動くことができなくなるほどの熱の入った展開となり、勝負の行方を見守った観衆からも見応えのある闘いに大きな拍手がおくられました。



熱戦が繰りひろげられた一般女子の部

琉球舞踊 八重山舞踊を堪能

10月28日、石垣市民会館開館20周年記念沖縄県芸術文化祭島めぐり劇場・琉球舞踊と八重山舞踊の競演「沖縄芸能の楽しみ方」が、同会館大ホールで開催されました。

今年9月に「組踊立方」で人間国宝(国指定重要無形文化財保持者)に認定された宮城能鳳氏と琉球舞踊の第一人者の玉城節子氏が招かれ、琉舞、八重山舞踊の魅力が披露されました。

第一部では、琉球舞踊と八重山舞踊の足さばき、男芸女芸の所作の違い、衣装の着付けや名称の違いなどについて、琉舞を宮城、玉城氏、八重山舞踊を本盛秀、宇根由基子氏が実演による解説を行いました。

第二部では、宇根由基子舞踊研究所による「仲良田節」、本盛秀舞踊研究所による「赤また一節」、玉城翔節美智子乃会・弘子乃会による「ぜい」など、琉舞と八重山舞踊が交互に舞いあげられ、最後に玉城氏の「かせかけ」、宮城氏の「高平良万歳」により舞台を飾りました。

会場を満席にうめた観衆は、舞台上で織りなされる琉舞と八重山舞踊の優雅な競演に心を奪われていました。



人間国宝・宮城能鳳氏が舞う「高平良万歳」

市民ロビーコンサート 月うた 星うた

11月1日、第16回市民ロビーコンサートが市庁舎1階のロビーで開催されました。今回は、池田真作さんによる歌とギター演奏。庁舎ロビーは、池田さんの甘い歌声とギターの優しい音色に包まれ、市役所に訪れた市民も足を止め、そのメロディーに聞き入っていました。

石垣市では、毎月第4水曜日にロビーコンサートを開催しており、出場者を募集しています。日頃の練習の成果の発表の場



にいかが?
【お問合せ】
広報広聴課
☎ 82-1243

赤土流出防止に関するポスター・標語

STOP THE 赤土



ポスター・一般の部 優秀賞
小柴 雅樹さん

標語・小学生高学年の部
佳作 新川小5年 下地 真代さん
赤土防止をすれば美ら海美ら島が戻ってくる。
佳作 新川小5年 宮里 光貴くん
ストップ赤土！止めるのはぼくたちだ
佳作 新川小5年 上間 麻華さん
守ろうよ石垣島のきれいな海を
流しちゃダメだよ赤土は



石垣市健康福祉まつり 障害者週間 市民の集い

12月3日(日)午前9時30分～午後4時
石垣市健康福祉センター

市民カレンダー

12/1～12/31

12/1 (金)		12/16 (土)	●3～4ヶ月・9～10ヶ月児検診(健康福祉セン)
12/2 (土)		12/17 (日)	
12/3 (日)	●健康福祉まつり(健康福祉セン)	12/18 (月)	●男女共同参画講座(健康福祉セン)
12/4 (月)		12/19 (火)	●妊産婦・乳幼児保健相談(健康福祉セン)
12/5 (火)	●ヘルシークッキング(健康福祉セン)	12/20 (水)	●両親学級(健康福祉セン) ●市民法律相談(市役所)
12/6 (水)	●両親学級(健康福祉セン) ●市民法律相談(市役所) ●市民行政相談(市役所)	12/21 (木)	●1歳6ヶ月児検診(健康福祉セン)
12/7 (木)	●3歳児検診(健康福祉セン)	12/22 (金)	●遠隔地乳幼児保健相談(川平)
12/8 (金)	●遠隔地乳幼児保健相談(川平)	12/23 (土)	
12/9 (土)		12/24 (日)	
12/10 (日)		12/25 (月)	
12/11 (月)	●BCG予防接種(健康福祉セン)	12/26 (火)	
12/12 (火)	●離乳食実習(健康福祉セン)	12/27 (水)	●両親学級(健康福祉セン) ●市民法律相談(市役所)
12/13 (水)	●両親学級(健康福祉セン) ●DPT予防接種(健康福祉セン) ●市民法律相談(市役所)	12/28 (木)	●仕事納め
12/14 (木)	●DPT予防接種(健康福祉セン) ●2歳児歯科指導(健康福祉セン) ●市民人権相談(市役所)	12/29 (金)	
12/15 (金)		12/30 (土)	
		12/31 (日)	

※上記の日程は、予定です。詳しくは関係課までお問合せください。(石垣市公82-9911)